

横浜市市庁舎移転新築工事 工事説明会の開催について（報告）

■説明会の概要

・開催日時

平成 29 年 7 月 18 日（火）午後 7 時 30 分～午後 8 時 35 分

・開催場所

ヨコハマ創造都市センター 3 階 イベントスペース

・出席者

12 名（本市担当者・施工者除く）

※横浜市総務局管理課新市庁舎整備担当及び建築局施設整備課新市庁舎整備担当並びに施工者である竹中・西松建設共同企業体が出席しました。

・説明会の主旨

建設地に隣接または道路を挟んで隣接する建物等のみなさまを対象に工事の概要、周辺への安全対策等について説明を行いました。

■ご質問・ご意見等と回答

【 】…回答者

《施工に関して》

ご質問・ご意見等	回答
既に地盤改良は終わっていて、これから杭工事を行うのか。また杭の深さと本数を教えてほしい。	重機の転倒防止等、工事が安全に進められるよう仮設の地盤改良は行っておりますが、新市庁舎は杭で建物を支える計画であるため恒久的な地盤改良は行いません。杭は計画地の地下にある支持層に達するように打ちますが、北面から南面に向けて支持層が大きく傾斜しているため、一律の長さではありません。全部で約 120 本打ち、最も長い杭で約 40m になります。 【施工者】
6 月に行われた夜間の歩道試掘は騒音がひどかった。今後の工事においては通常の生活ができる程度に音を抑えてくれるよう要望する。	6 月 21 日、22 日に実施した夜間の歩道試掘工事中の騒音については環境基準値内に収まっていたところですが、ご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。なお、1 日目は試掘箇所周辺に吸音マットを並べていましたが、設置方法が悪く、計画していた効果が得られませんでした。そのため、2 日目は設置方法を再検討したことから効果が得られ、騒音を低減することができました。今後予定する連絡通路工事の際には吸音材の背を高くするなどしっかりと防音対策を計画し、できるだけ工事の音を抑えられるように努力します。 【施工者】

ご質問・ご意見等	回答
<p>作業予定は月曜日から土曜日の8:00～18:00となっているが、原則土曜日は作業中止とし、音の出る工事については9:00以降にしてほしい。</p>	<p>予定通りの作業日・作業時間で工事をさせて頂きたく思います。なお、作業員に対する教育を徹底し、音の発生を最大限抑えられるように注意します。また、原則8:00～18:00に収まる工事計画となっていますが、予期しない事象が発生し作業を中断することが困難な場合は、安全が確保できるまで作業を延長することがあります。</p> <p>【施工者】</p>
<p>予期しない事象に対応する以外、夜間工事は行わないという理解で良いか。</p>	<p>工事説明資料でご説明したとおり、騒音・振動の少ない工事など夜間工事になることもあります。また、歩道で地下をつなげる接続工事等、交通規制、交通渋滞等の事情により発生する工事については今後警察等と協議をして、その結果、夜間工事を行うよう指導を受ける場合があります。</p> <p>【施工者】</p>
<p>接続工事については、本日の説明会の前に警察等と協議をすませ、夜間工事になるかどうか確認しておくべきではなかったのか。</p>	<p>接続工事は平成30年6月頃に行われるため、具体的な協議はまだ行っていません。今年の年末ぐらいに協議を開始する予定です。</p> <p>【施工者】</p>
<p>夜間工事は極力避けてほしいが、行われる場合は事前に告知してほしい。</p>	<p>承りました。</p> <p>【施工者】</p>
<p>7月15日の朝礼終了直後の作業と思われる、金属の筒をハンマーでたたくような金属音が相当大きかった。短時間ではあるが、環境基準の85dBを超えたのではないか。騒音測定記録は、一瞬の音の大きさを記録しているものなのか、それとも一定時間内の平均で測定しているものなのか。</p>	<p>測定結果は10分間の平均値として記録に残り、一瞬の音の大きさは記録できません。当日の8:00～9:00の騒音は環境基準値内に収まってはいたもののご迷惑をお掛けしました。</p> <p>本体工事の着工にあたり、当作業所においては一瞬でも環境基準(85dB)を超えた場合、作業員が警告として分かるようにパイロットランプを設置する予定です。万一パイロットランプが作動する音が発生した場合は、作業を中断する等の対策を取ります。</p> <p>【施工者】</p>

ご質問・ご意見等	回答
<p>今後夜間工事が計画される場合は事前に告知してもらえるか。また、歩道試掘の際のような大きな音が発生した場合、連絡をすれば工事を止めてもらえるか。</p>	<p>事前の告知はさせていただきます。ご連絡いただいた場合は、作業を一度中断し、工法を検討したうえで作業を再開します。深夜の場合は夜間専用の連絡先に電話を頂ければと思います。</p> <p>【施工者】</p>

《建物に関して》

ご質問・ご意見等	回答
<p>新市庁舎はかなり高い建物になるが、ビル風と完成後の電波障害等は大丈夫なのか。</p>	<p>環境アセスメントに基づき電波障害の調査をしております。万一、電波障害が実際に発生した場合は起因を調査したうえで対応します。工事期間中に工事の影響により発生した場合は施工会社が対応します。ビル風については模型を使ったシミュレーションを行っており、建物の周辺に高木を植栽することで、近隣皆様のご不便にならないような計画になっています。</p> <p>【施工者】</p>
<p>有事の際、新市庁舎は横浜市民三百数十万人の防災タワーとして機能するだけでなく、近くにいる近隣住民に対しても頼りになる建物となれるような運用を検討してほしい。（要望）</p>	<p>ご要望として承りました。</p> <p>【横浜市】</p>

《その他》

ご質問・ご意見等	回答
<p>工事期間中の作業人員数を教えてください。</p>	<p>着工後間もなくの杭工事期間は1日50人～100人程度ですが、ピークとなる平成30年4月～8月頃の仕上工事の期間は最大で1日2,000人程度になります。</p> <p>【施工者】</p>
<p>完成予想図にペDESTリアンデッキが桜木町方面から新市庁舎横を貫くようにうっすらと描かれていますが、関内方面からの通行で利用する辨天橋先の横断歩道との兼ね合いについて教えてください。</p> <p>また馬車道駅の地下駐車場を通過して関内方面から渡れるようになるのかも教えてください。</p>	<p>ペDESTリアンデッキは新市庁舎とは別事業として、横浜市の道路局で計画しています。地下鉄桜木町駅（野毛方面）出口付近から登り口階段を設けるとともにJR桜木町駅にあるクロスゲート方面の既存デッキとも接続する計画として進められています。地下については国道下にある駐車場と新市庁舎とは車の動線では繋がりますが、人の動線として繋げることは計画されておられません。</p> <p>【横浜市】</p>
<p>桜木町駅方面から関内方面へつなぐ新しい動線はできないのですか。辨天橋先の横断歩道を渡ることになるのですか。</p>	<p>新市庁舎と関内方面南側をつなぐペDESTリアンデッキ等の計画は無く、既存の横断歩道等を使っていただくこととなります。</p> <p>【横浜市】</p>
<p>今後、桜木町駅がメイン駅になっていく状況で、桜木町側から見たみなどみらいと馬車道・関内方面との一体性を確保するうえで、単に市庁舎にペDESTリアンデッキを付けるだけではなく、馬車道・関内方面への動線を確保するという考え方をもっていただきたいです。</p> <p>(要望)</p>	<p>ご要望として承りました。</p> <p>【横浜市】</p>